

DX人材育成

～効果的な自治体DXについて学ぶ～

研修目標

DXの効果的なシステム導入を目指す

DXとは何か、なぜ推進しているのかを理解し、効果的なシステム導入などに必要な知識や手法を学び、自治体DXは何をすべきかを考える。

特徴PR

RPAやAIなどデジタルツールに強くなる

具体的なデジタルツールとして、RPAやAIで何ができるかを学び、ツールだけでなく業務改善について考え自らの業務から課題を見つけると同時に、積極的に職場のDXをリードする人材を育成し

詳細

- * 開催日 8月28日(金)
- * 時間 9:30～17:00
- * 定員 30名
- * 日数 1日
- * 研修場所 道庁別館
- * 対象者 課長補佐(同相当職)
係長(同相当職)、一般係員
- * 研修方法 講義、グループ演習

予定研修科目

- 1 自治体DXの理解
 - (1)DXレポートの「DX実現シナリオ」
 - (2)DXにはステップがある
- 2 改善テーマの見つけ方
 - (1)業務改善の基本ステップ
 - (2)問題意識が問題を見つける
- 3 RPAとは
 - (1)自動化のハードルを下げたRPA
 - (2)自治体での活用事例 (3)RPAデモ
- 4 AIとは
 - (1)自治体で活用されているAI技術
 - (2)生成AIとは (3)生成AIデモ、対象業務を考える
- 5 DX人材育成
 - (1)デジタルスキル標準 (2)取り組み事例

予定講師

伊藤 健司 一般社団法人日本経営協会講師 オフィスT&C 代表

北海道生まれ。OA機器メーカーにおいて、21年にわたり400人以上の新卒営業を経験ゼロから現場デビューまで育成する。2019年に独立してからは、企業を中心にITリテラシー、社会人基礎、ビジネススキル、営業スキル、マネジメント、情報セキュリティなどの研修活動を幅広くおこなっている。

予定研修日程

※1日目と2日目の時間帯が異なりますのでご注意ください。

午前	午後
9:30 開講・オリエンテーション 自治体DXの理解 改善テーマの見つけ方 12:00 終了	13:00 開始 RPAとは AIとは DX人材育成 17:00～ 事後調査 閉講

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。